

# もっと

「もっと！」  
本をよみたいおともだちのために、  
図書館のひとがいろいろなテーマで、  
本をえらびました

## テーマ「見つける」

なくしたものを見つける。ずっとさがしていたものを初めて見つける。さまざまな「見つける」本を集めました。見つけた時、あなたはどんな気持ちになるのかな？



山田 マチ／作  
花山 かずみ／絵  
こぐま社  
2019

### どこどここけし

たんすの上にかざってあったこけしがいなくなっていました！テレビの中や、海の底などにいたかと思ったら、もっとおどろく所にかくれています。みんなもいっしょに見つけてね。



リチャード・  
ジョーンズ／作  
福本 友美子／訳  
フレーベル館  
2020

### きつとどこかに

ひとりぼっちの子犬は、家をさがして歩きつづけ、つかれて公園でふるえながら丸まってしまう。さいごに子犬が出会えたのは…。



トビイ ルツ／作・絵  
PHP 研究所  
2019

### しまうまのたんけん

(とっておきのどうわ)

「まぼろしのどうぶつ」を見つけたらしあわせになれる。シマウマはその話を聞いて、さっそくたんけんに出発！けれどそのどうぶつは、見た目も名前もわかりません。



オルガ・カブラル  
／作  
小宮 由／訳  
山村 浩二／絵  
岩波書店  
2021

### くしゃみおじさん

「ヒヤツツクション！」おじさんの大きなくしゃみで、みんながへんてこになっちゃった！どうしたら元にもどれるのかな？



長田 徹／監修  
Gakken  
2022

### そうなんだ!しごとのお話

(よみとく10分)

大人になったとき、あなたはどんな仕事をしてと思いますか？「どんな仕事があるの?」、「小学生は社長になれるの?」といったいろいろなぎもんに答えてくれる1冊です。



林 将之／文・写真  
ほるぷ出版  
2020

### まちのかんさつ

(見よう、せまろう、とびだそう!しぜんガイドブック)

自分の住んでいる町を、ゆっくり歩いてみよう。じっくり見たり、さわったり、においをかいだりして観察すると、気づかなかったおもしろいものを見つけられるよ。